



塩竈市都市マスタープラン（別冊）

塩竈市都市マスタープラン “5 年目” 計画内容評価 及び 実施事業概要

（平成29年度～令和2年度）

令和4年3月

塩 竈 市

— 目 次 —

I. 計画内容の評価について

1. 都市マスタープランの概要	3
2. 実施目的	3
3. 対象期間	3
4. 第1期〔5年目(H29～R3)〕における評価等について	4
5. 都市マスタープランの推進	10

II. 事業概要

1. 実施事業総括表	12
2. 市街地整備	16
3. 交通施設整備	29
4. 自然環境保全及び緑化整備	39
5. 都市防災	40
6. 景観形成	52
7. 国及び県所管の事業（参考）	53

I. 計画内容の評価について

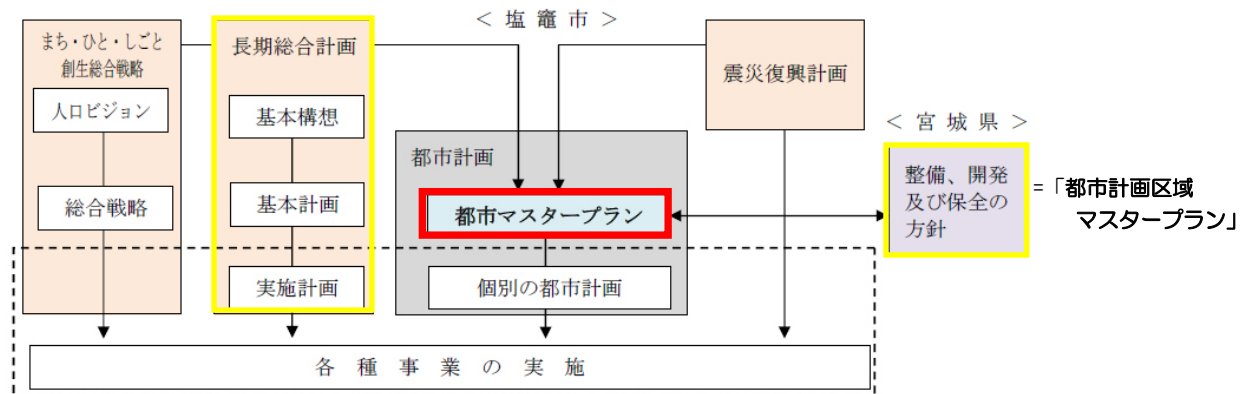


鹽竈神社

1. 都市マスタープランの概要

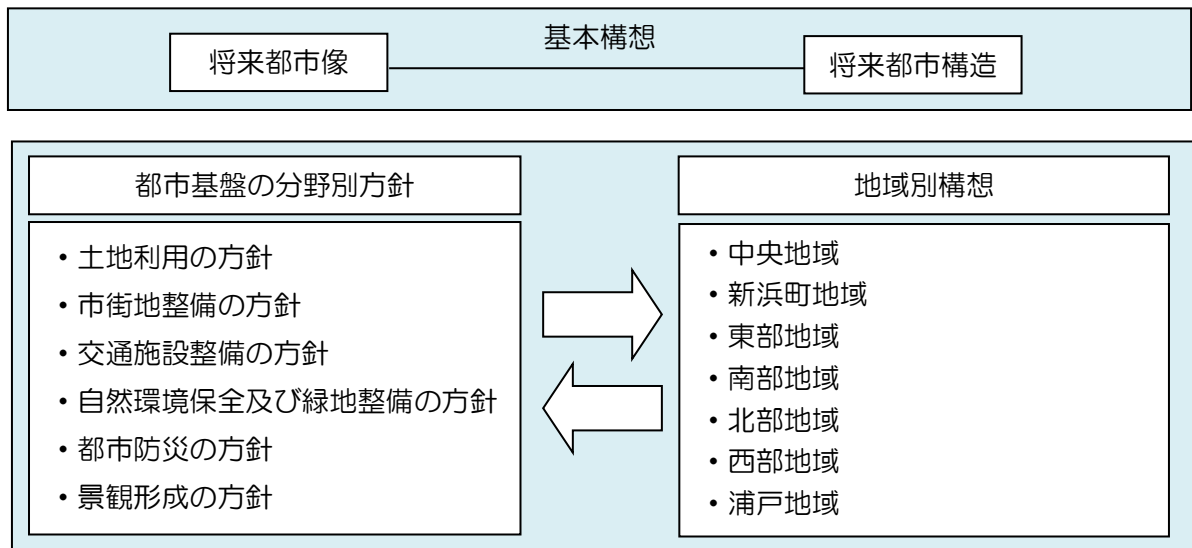
(1)目的：都市像の実現に向け、土地利用や道路をはじめとする都市施設の整備方針、市内各地域におけるまちづくりの方向性を示すものです。策定にあたっては、住民意見を反映させるため必要な措置を講じること(都市計画法 18 条の 2 第 2 項)と定められています。

(2)各計画との関係：



2. 実施目的

平成29年3月に改定した「塩竈市都市マスタープラン」で方向づけられた都市基盤の分野別方針並びに地域別構想については、本市を取り巻く情勢の変化に的確に対応するため、計画内容の評価、見直しを定期的を実施することとしております。



3. 対象期間

都市マスタープランの計画期間（平成29年度～令和18年度までの20年間）を四期に分け、各期間を5年とし、期毎に評価と見直しを行うこととしています。

今回の計画内容の評価及び見直し（以下、評価等という）は、1期目（平成29年度～令和3年度）を対象期間とし、令和2年度までの事業の実施状況を踏まえて行うものとします。

4. 第1期〔5年目(H29～R3)〕における評価等について

(1)やり方

- ①中間見直しは10年目に実施します。
- ②今回(5年目)実施する評価等については、10年目の中間見直しに向けた「評価」を実施します。
- ③「評価」はこれまでの取組等を総括するとともに、各事業において今後の方向性などを確認します。

(2)第1期における評価

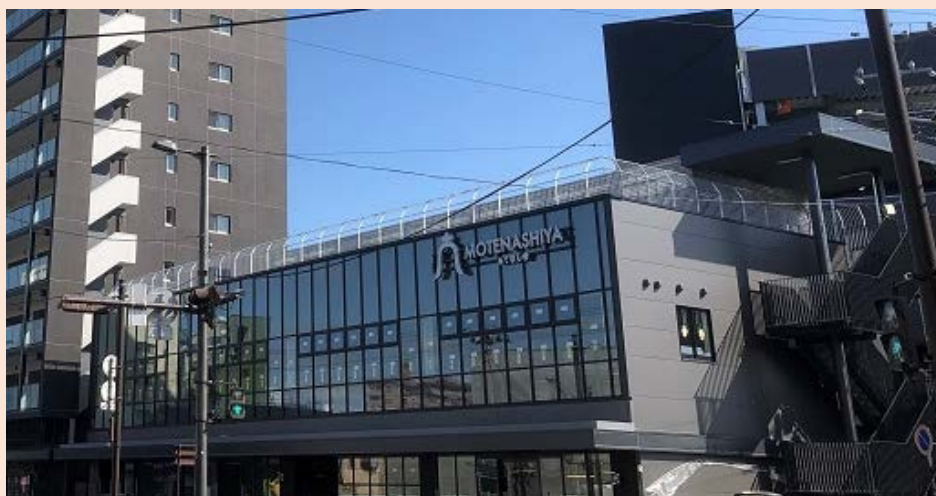
①第1期における事業概要

- 第1期は震災復興計画の終盤の期間であり、事業の多くが復興事業となっています。

・令和2年度に完了した主な事業



桂島地区漁業集落防災機能強化事業



海岸通子育て支援施設整備事業



朴島地区小規模住宅改良事業

• 令和元年度に完了した主な事業



第3期都市再生整備計画事業
(東塩釜駅前ロータリー)



新浜地区漁業集落防災機能強化事業

施行前



施行後



中学校長寿命化改良事業(第三中学校)

施行前



施行後



スポーツ施設整備事業(清水沢公園)

・平成 30 年度に完了した主な事業



▲集会所外観



▲内装（洋室・和室）



▲多目的広場



▲多機能トイレ

災害公営住宅整備事業（市営北浜住宅集会所）



新浜地区漁業集落防災機能強化事業（新浜 2 丁目）



第 3 期都市再生整備計画事業
（西塩釜駅前ロータリー）



工事前



工事後

橋りょう整備事業（塩釜陸橋）



工事前



工事後

第二中学校北側崖地落石防止事業



スポーツ施設整備事業(右：中の島中央公園、左：清水沢公園)

・平成29年度に完了した主な事業



塩竈市新魚市場整備事業（塩竈市魚市場）



港町二丁目地区下水道整備事業（中央第2ポンプ場）



（中央第2貯留管）



越の浦地区下水道整備事業（越の浦雨水ポンプ場）



小学校長寿命化改良事業（月見ヶ丘小学校3号棟廊下）

②都市基盤の分野別各方針に関する評価

●土地利用の方針に関する評価

- ・土地利用について大きな変更等はないため、引き続きコンパクトシティの形成を推進しております。
- ・引き続き、海と緑と島からなる本市の自然景観を保全し、活用を図りながら後世に残すよう努めます。

●市街地整備の方針に関する評価

- ・第 1 期では、復興事業により面整備を中心的に進めてきました。
(土地区画整理事業(藤倉、北浜)、海岸通市街地再開発事業)
- ・今後は、本市にとって効果的な未利用地の活用方策の検討に着手してまいります。

●交通施設整備の方針に関する評価

- ・第 1 期では、復興事業により面整備と合わせた街路整備を進めてきました。
(都市計画道路新浜町杉の下線)
- ・令和 2 年度からスタートしました「都市計画道路見直し」事業により、未整備となっている本市の都市計画道路の必要性・実現性を調査し、有機的な道路ネットワーク構築につなげてまいります。

●自然環境保全及び緑地整備の方針に関する評価

- ・第 1 期では、復興事業により面整備と合わせた公園の整備を進めてきました。
(土地区画整理事業(藤倉、北浜))
- ・引き続き、将来の推計人口に見合った適切な公園規模の確保に努めてまいります。
- ・また、「総合公園」である伊保石公園をはじめ、緑地等を有効的に活用してまいります。

●都市防災の方針に関する評価

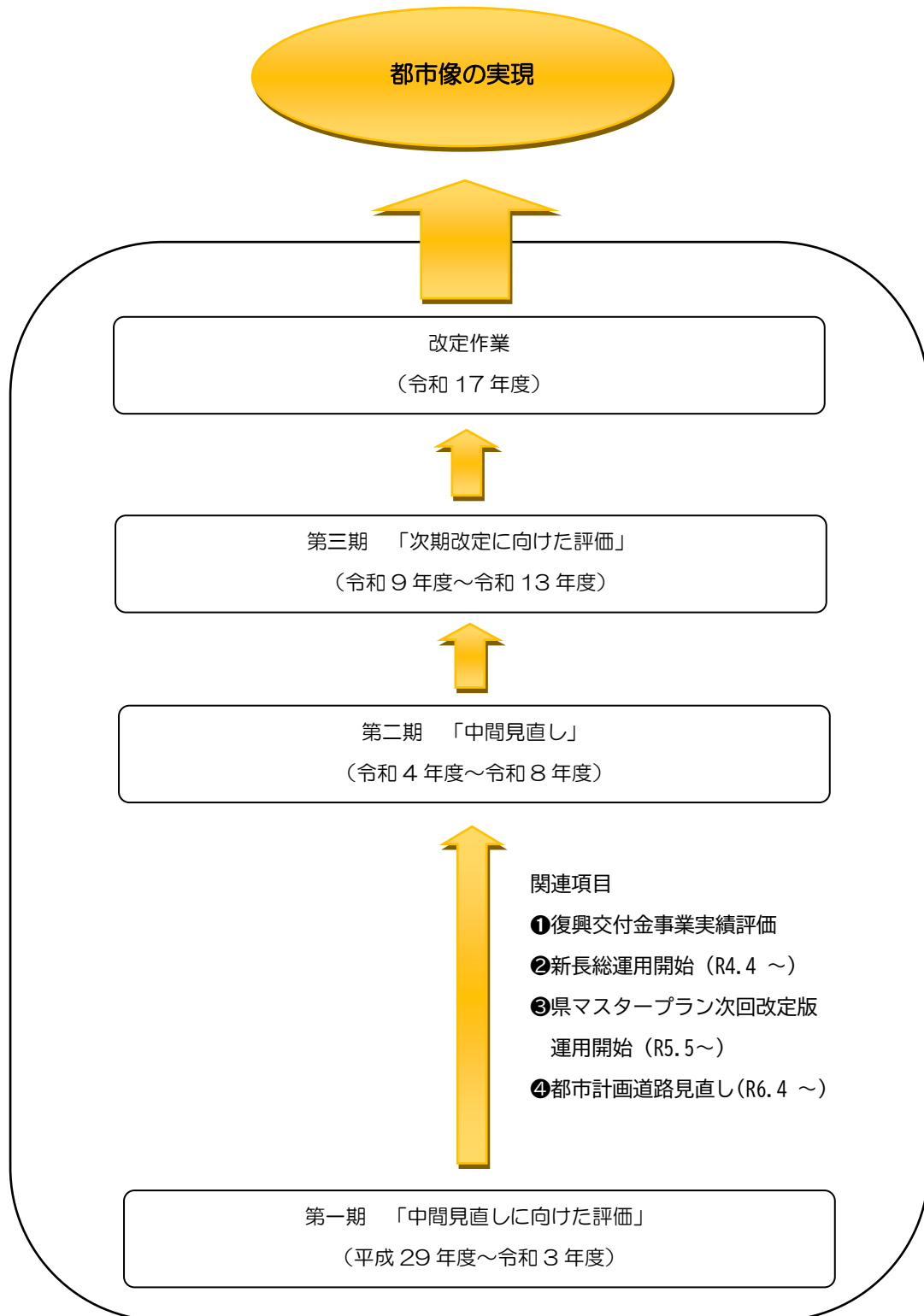
- ・第 1 期では、復旧・復興事業による主にライフラインに関する整備や、小・中学校の長寿命化事業により、都市防災を推進してきました。
- ・多発する自然災害に対応するため宮城県が新たに公開する「津波浸水想定区域」を基に、「塩竈市地域防災計画」や「津波避難計画」等の改訂が行われます。これらの内容を踏まえたまちづくりの進め方について、立地適正化計画の策定検討と合わせて、引き続き調査・研究してまいります。

●景観形成の方針に関する評価

- ・第 1 期では、「塩竈の景観を守り育てる条例」を改正(H30.4～)し、事前届出制度を推進してまいりました。
- ・また、景観計画で定める行為の制限及び景観形成基準について図や写真を用いながら、できるだけ分かりやすく解説したガイドラインや、小・中学生向けの啓発パンフレット発行し、景観形成を図ってまいりました。
- ・引き続き、本市の財産である良好な景観の保全に努めてまいります。

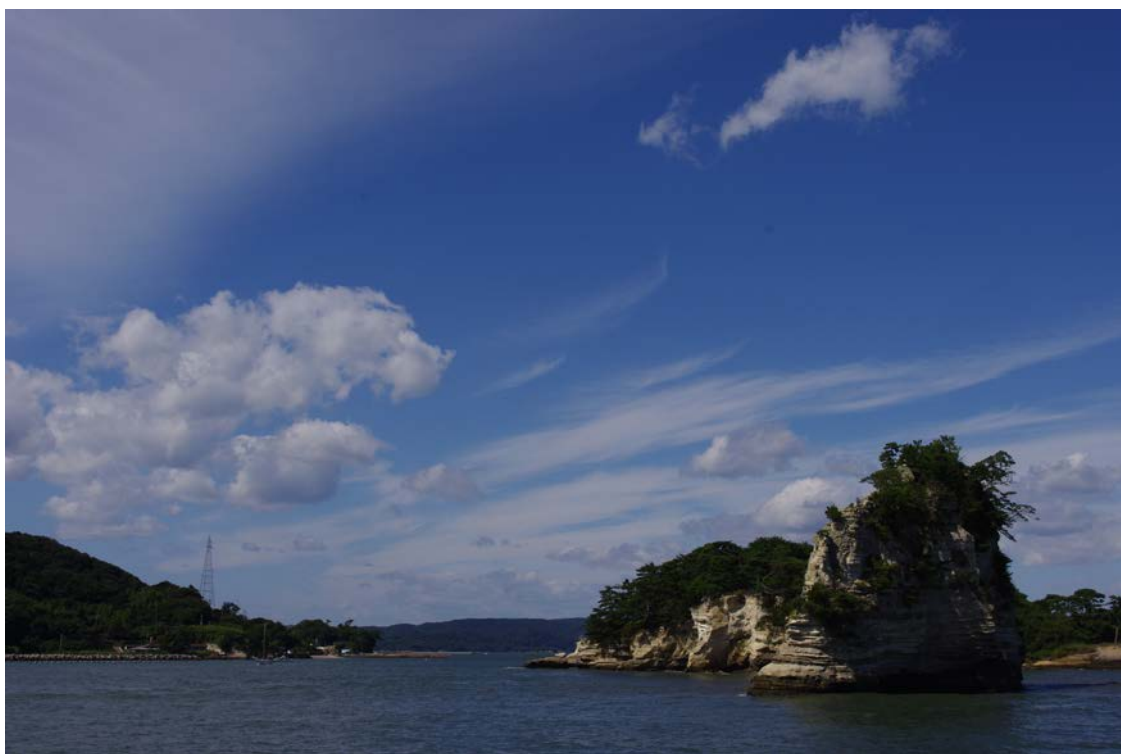
5. 都市マスタープランの推進

毎期に各事業の実施状況を確認しながら、以下のとおり着実な推進と適切な進行管理を図ります。



※進行管理イメージ

Ⅱ．事業概要



浦戸の島々

1.実施事業総括表（分野別）

分野名	事業数	平成29～令和3 年度事業費合計	平成29年度（実績）				平成30年度（実績）			
			事業費計	左の内訳			事業費計	左の内訳		
				復旧	復興	通常		復旧	復興	通常
1 市街地整備	25	10,938,871	4,631,004	222,278	4,264,071	144,655	1,371,611	123,198	1,149,203	99,210
2 交通施設整備	20	1,884,066	958,057	0	743,063	214,994	397,034	0	245,654	151,380
3 自然環境保全及び緑化整備	2	6,435	1,106	0	0	1,106	1,125	0	0	1,125
4 都市防災	23	11,591,220	3,545,442	325,286	2,737,848	482,308	3,275,134	2,546,690	219,299	509,145
5 景観形成	1	2,366	58	0	0	58	2,308	0	0	2,308
合計	71	24,422,959	9,135,667	547,564	7,744,982	843,121	5,047,212	2,669,888	1,614,156	763,168

(単位：千円)

令和元年度（実績）				令和2年度（実績）				令和3年度			
事業費計	左の内訳			事業費計	左の内訳			事業費計	左の内訳		
	復旧	復興	通常		復旧	復興	通常		復旧	復興	通常
1,519,170	211,050	1,121,725	186,395	2,822,536	142,656	2,523,662	156,217	594,551	190,234	299,317	105,000
106,231	0	14,116	92,115	279,970	0	0	279,970	142,774	0	0	142,774
1,116	0	0	1,116	1,209	0	0	1,209	1,879	0	0	1,879
2,319,842	1,744,828	298,149	276,865	1,770,129	1,037,978	345,186	386,965	680,673	0	0	680,673
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3,946,359	1,955,878	1,433,990	556,491	4,873,843	1,180,634	2,868,848	824,361	1,419,877	190,234	299,317	930,326

実施事業総括表（事業区分別）

事業区分	事業数	事業費（単位：千円）
復旧	4	6,544,198
復興	33	13,961,293
通常	34	3,917,467
合計	71	24,422,959

実施事業総括表（地域別）

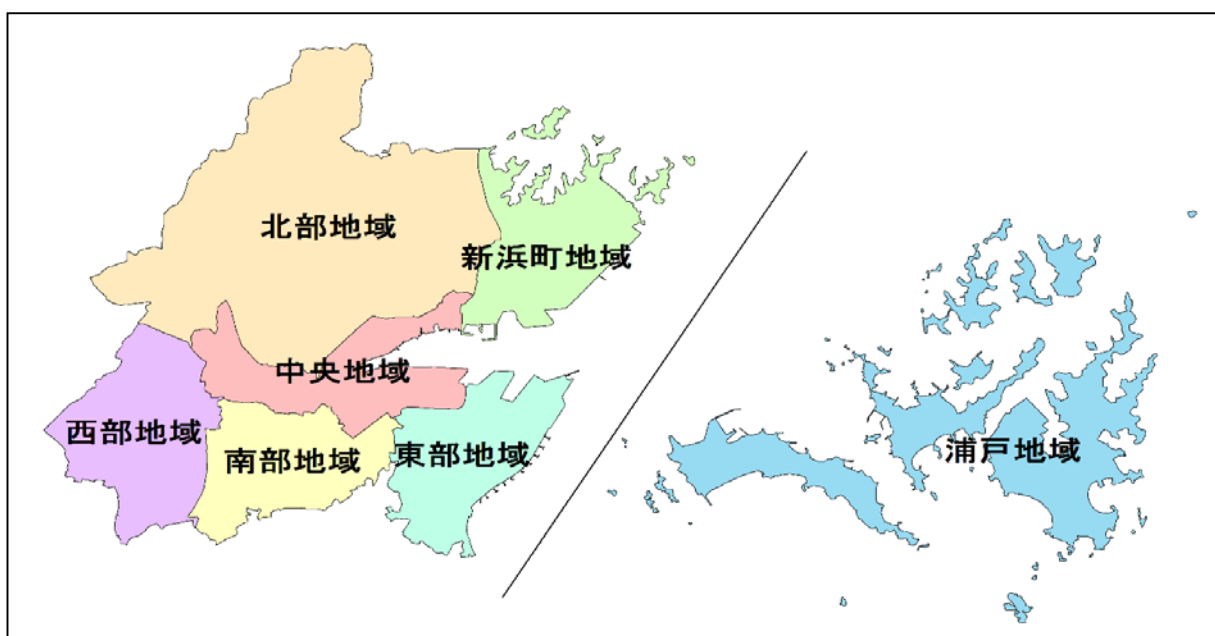
（単位：千円）

事業区分	事業数	事業費
中央	12	8,558,116
新浜町	2	2,869,834
東部	1	169,092
南部	5	375,921
北部	7	2,676,593
西部	1	178,200
浦戸	10	5,189,307
全域	33	4,405,895
合計	71	24,422,959

※地域別が複数に分散されている事業は全域に含めています。

【地域区分図】

市域の位置、土地利用、用途機能、地形などの特性を踏まえて7地域に区分して示しています。



各地域の地域別構想

地域の概況や課題を整理し、各地域のまちづくり目標を以下のように定めています。

①中央地域

海と社を結ぶ賑わいにあふれたまちづくり

～都市機能の集積などにより、コンパクトで持続可能な都市を支える拠点としての強化を図り、海と社を結ぶ賑わいにあふれたまちづくりを目指します～

②新浜町地域

水産加工・水産物流基地として活気のあるまちづくり

～仙台圏東部の水産加工・水産物流基地としてさらなる集積を図り、活気あるまちづくりを目指します～

③東部地域

塩釜港と貞山運河周辺を中心とした活力があるまちづくり

～商港としての港湾機能の強化を図り、みなとまちらしさを創出しながら塩釜港と貞山運河周辺を中心とした活力があるまちづくりを目指します～

④南部地域

本市南部の玄関口として生活利便性の高いまちづくり

～まちなか居住の推進と安全で安心な交通環境の改善を図り、本市南部の玄関口として、生活利便性の高いまちづくりを目指します～

⑤北部地域

利便性に優れた副次拠点の形成と緑につつまれた良好な住環境のまちづくり

～緑豊かな風格のある景観形成・保全を図りつつ、利便性に優れた副次拠点の形成と緑につつまれた良好な住環境のまちづくりを目指します～

⑥西部地域

本市西部の玄関口として利便性の高い住みよいまちづくり

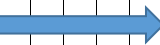
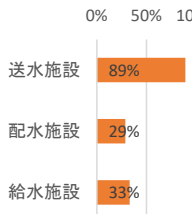
～野田の玉川や鹽竈街道、加瀬沼公園等の地域資源を活用した景観形成を推進しつつ、本市西部の玄関口として利便性の高い住みよいまちづくりを目指します～

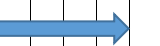
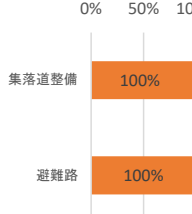
⑦浦戸地域

豊かな自然環境を生かした住み続けられる島づくり

～生活利便施設の立地誘導や漁業・農業の環境整備を図り、豊かな自然環境を生かした、住み続けられる島づくりを目指します～

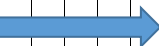
2.市街地整備

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-1	復旧	水道施設等災害復旧事業	東日本大震災により被災した沿岸部の上水道施設の復旧事業を行う。 ●送水施設 ・口径 D=250～300mm ・延長 L=1,003m ●配水施設 ・口径 D=50～300mm ・延長 L=24,522m ●給水装置 ・口径 D=25mm等 ・延長 N=1,039箇所	889,416						北部 新浜町 中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			他の復興事業との施工調整等により、令和2年度に完成を予定していた新浜町地区ほか2地区の災害復旧について、令和3年度へ繰越となった。 (東日本大震災に係る水道施設等の災害復旧費国庫補助事業：補助率85.9/100) ●送水施設 ・口径 D=250mm ・延長 L=233.0m ●配水施設 ・口径 D=50～150mm ・延長 L=1638.9m ●給水装置 ・口径 D=25mm等 ・箇所 N=78箇所	142,656	0% 50% 100% 送水施設 89% 配水施設 29% 給水施設 33% 					令和3年度完了予定

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-2	復興	桂島地区漁業集落防災機能強化事業	震災により甚大な被害を受けた桂島地区において、漁業集落防災機能強化事業により、良好な居住環境と安全の確保のため、集落道や避難路等を整備し、地域防災機能の向上を図る。 ●集落道整備L=2,050m ●避難路L=1,160m	729,743						浦戸
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			計画通り整備を行った。 R2年度事業完了。	149,423	0% 50% 100% 集落道整備 100% 避難路 100% 					R2で事業完了。 今後、維持管理業務を行っていくもの。

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-3	復興	野々島地区漁業集 落防災機能強化事 業	震災により甚大な被害を受けた野々島地区において、漁業集落防災機能強化事業により、集落地盤の嵩上げや、集落道等及び避難路等を整備し、地域防災機能の向上を図る。 ●盛土造成A=23,300㎡ ●集落道整備L=727m ●避難路L=892m	737,799						浦戸
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重 要性・今後の予定
			前年度に島内の残る復旧・復興工事について一括発注し、概ね完成に至ったが、令和3年2月13日発生の福島県沖地震により、舗装の補修が必要となったため、翌年度へ繰越となり、集落道の完成には至らなかった。 ●R2年度着手延長（未完了） 集落道 L=727m ※路盤整備は完了したが、舗装が未整備	111,797	0% 50% 100% 盛土造成 100% 避難路 100%					集落道等及び避難 路等を整備し、地 域防災機能の向上 を図っていく。

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
市-4	復興	寒風沢地区漁業集 落防災機能強化事 業	震災により甚大な被害を受けた寒風沢地区において、漁業集落防災機能強化事業により、内水排除対策や、集落道等や避難路等を整備し、地域防災機能の向上を図る。 ●集落道整備L=1,334m ●避難路L=182m	268,748							浦戸
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重 要性・今後の予定	
			前年度に島内の残る復旧・復興工事について一括発注し、概ね完成に至ったが、令和3年2月13日発生の福島県沖地震により、舗装の補修が必要となったため、翌年度へ繰越となり、集落道の完成には至らなかった。 ●R2年度着手延長（未完了） 集落道 L=633m ※路盤整備は完了したが、舗装が未整備	72,939	0%50%100% 集落道整備 100% 避難路 100%					内水排除対策や、集落道等や避難路等が整備し、地域防災機能の向上を図っていく。	

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-5	復興	野々島地区漁港施設機能強化事業	震災に伴う地盤沈下により機能が著しく低下した野々島地区の漁港施設について、漁港施設機能強化事業により、災害復旧事業等と併せて用地の嵩上げを行うことにより、機能向上を図る。 ●A=10,000㎡	61,635						浦戸
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			前年度、島内の残る復旧・復興工事について一括発注し、概ね完成に至ったが、令和3年2月13日発生の福島県沖地震により、一部舗装の補修が必要となったため、翌年度へ繰越となり、嵩上げ工事の完了には至らなかった。 ●R2年度着手工事（未完了） 漁港用地 A=3,820㎡	15,934	0%50%100% 嵩上げ 84%					災害復旧事業等と併せて用地の嵩上げを行うことにより、機能向上を図っていく。

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-6	復興	寒風沢地区漁港施設機能強化事業	震災に伴う地盤沈下により機能が著しく低下した寒風沢地区の漁港施設について、漁港施設機能強化事業により、災害復旧事業等と併せて用地の嵩上げを行うことにより、機能向上を図る。 ●A=24,000㎡	121,493						浦戸
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			前年度、島内の残る復旧・復興工事について一括発注し、概ね完成に至ったが、令和3年2月13日発生の福島県沖地震により、舗装の補修が必要となったため、翌年度へ繰越となり、嵩上げ工事の完了には至らなかった。 ●R2年度着手工事（未完了） 漁港用地 A=14,830㎡ ※路盤整備は完了したが、舗装が未整備	39,499	0%50%100% 嵩上げ 90%					災害復旧事業等と併せて用地の嵩上げを行うことにより、機能向上を図っていく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-7	復興	津波被災住宅再建支援事業	住宅・土地取得経費や資金借入に伴う利子相当額等を補助する。 ●住宅取得 60件 ●住宅・土地取得 90件 ●がけ地近接避及適用3件	215,583						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			広報しおがみやみやぎ被災者生活支援ガイドブックなどにより、未利用者に対して制度の周知と利用促進を図った。 ●住宅取得 12件 ●住宅・土地取得 26件 ●がけ地近接避及適用 0件	117,400	0% 50% 100% 住宅取得 37% 住宅・土地取得 51% がけ地近接避及適用 0%					県の実施要領に基づき、令和2年度末（令和3年3月31日）にて事業終了

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-8	復興	海岸通子育て支援施設整備事業	地域住民の就労後押しのため、子育て支援環境を提供するため、子育て支援施設の整備を行う。 ●1施設	448,896						中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			令和2年度で整備が完了した。令和元年度から繰越しした復興交付金事業分は、工事監理業務委託料（4,895千円）や、工事請負費（令和元年度前払金66,000千円、令和2年度は残額と増額変更契約により72,776千円）、用地等取得費（290,626千円）を支出した。また現年度予算により、整備に係る備品等の整備等（12,169千円）を行った。 海岸通り子育て支援施設 ●保育所 保育室（3室）乳児室、一時預かり室、事務室、給食室、トイレ ●子育て支援センター 遊戯室、相談室、授乳室、事務室、多目的トイレ ●共用部分 玄関、下足場、エレベーター、園庭	380,466	0% 50% 100% 施設整備 100%					R2年度に施設が完成したことにより、今後は適正な維持管理を行っていく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
市-9	復興	北浜地区区画整理 関連下水道事業	北浜地区において、被災市街地復興土地区画整理事業を実施し、浸水・冠水被害の続く道路及び宅地の嵩上げを実施するなど、防災性の向上と職住近接型の土地利用を進め、新たな居住空間の形成を行う。 ●雨水:ポンプ整備3基 ●雨水:4.3ha、HPφ600mm L=183m、圧送管L=247m、BOXカルバートL=32m ●汚水:汚水管φ200mmL=941m	317,548							中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定	
			令和元年度事業完了	0	0% 50% 100% 必要な整備100%					適切な維持管理に努めるとともに、受益者負担金の賦課徴収業務を行っていく。	

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
市-10	復興	朴島地区小規模住宅改良事業	地盤の嵩上げによる冠水対策や朴島集落内の不良住宅及び狭隘道路等の解消を行うとともに、高齢化率が高い地区であることを踏まえ、高齢者に配慮した住宅等を整備するなど（災害公営住宅整備事業）良好な居住環境の整備改善と防災機能の向上を図る。 ●排水ポンプ3箇所	84,273							浦戸
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定	
			計画通り整備を行った。 令和2年度事業完了。	34,750	0% 50% 100% 排水ポンプ 100%					今後、維持管理業務を行っていくもの	

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-11	復興	災害公営住宅整備事業	28年度末をもって、全て災害公営住宅が完成した。附帯する共同施設、外構、周辺道路等の環境整備を進め、入居者の居住環境を整える。 対象：北浜地区・集会所・駐車場・外構 ●集会所：S=117㎡ ●駐車場、外構：1,869㎡ 対象：清水沢地区・周辺道路整備 ●周辺道路整備L=175m	145,160						北部 中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			平成30年度事業完了	0						

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-12	復興	災害公営住宅整備 事業（補正分）	錦町東地区災害公営住宅整備事業における工事車両の通行を原因として破損した、市道西塩釜駅東口線の補修を復興交付金既配分額を活用するもの。 ●道路補修測量設計及び工事一式 L＝約120m W＝約6m	15,274						南部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					
			平成30年度事業完了	0	0%50%100% 道路補修工事100%					平成30年度に事業完了。今後は維持管理を行っていくもの。

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-13	復興	海岸通地区震災復興市街地再開発事業	JR本塩釜駅に隣接し本市の中心商店街である海岸通地区において、震災により多くの店舗等が被災したため、組合施行による震災復興市街地再開発事業を支援し、中心市街地における賑わいの再生、新たなまちづくりを行う。 ●面積：約0.8ha	1,797,075						中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			1番地区のマンション棟・駐車場棟が完成。 施工中の商業棟・隣接道路、及び2番地区の早期完成を目指す。	1,268,611	0%50%100% マンション棟100% 駐車場棟100% 商業棟0% 隣接道路0% 2番地区0%					

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-14	復興	海岸通地区道路整備事業	震災により沈下した道路のかさ上げ及び排水施設の整備を行い、海岸通地区内の道路機能の向上を図るもの。 ●施行延長 L =346.5m	111,995						中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			令和元年度事業完了	0	0%50%100% 施工延長100%					東日本大震災によって沈下した海岸通地区内の道路の嵩上げを行い、令和元年度に全ての工事が完了した。これにより道路機能の回復が図られた。

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
市-15	復興	北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業	北浜地区において、被災市街地復興土地区画整理事業に取り組み、浸水・冠水被害の続く地区内道路及び宅地の嵩上げを実施する。 ●宅地引渡し43件 ●移転補償27件	866,031							中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定	
			前年度までに宅地引渡し完了済み。残る道路整備について他工事との調整により令和3年度への繰越となった。令和2年度に換地処分完了。 ●R1～R2年度工事概要（未完了） 舗装工事 A=4,500㎡ 歩道整備 L=136m 公園整備 一式	145,345	宅地引渡し 100 % 移転補償 100 %	都市計画実施地区に地区計画を設け、地区の特性に応じたまちづくりを行っていく。					

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
市-16	復興	藤倉二丁目地区被災市街地復興土地区画整理事業	藤倉地区において、被災市街地復興土地区画整理事業に取り組み、浸水・冠水被害への対策として、地区内道路及び宅地の嵩上げを実施する。 ●移転補償28件 ●宅地造成A=4,301㎡ ●区画道路延長L=338m	167,474							北部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定	
			平成30年度事業完了	0	0%50%100% 移転補償100% 宅地造成100%					都市計画実施地区に地区計画を設け、地区の特性に応じたまちづくりを行っていく。	

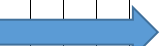
番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
市-17	復興	新浜地区漁業集落 防災機能強化事業	雨水が常時滞水する状況にあることから、環境改善が求められている。このため、舗装及び排水施設の整備を行いながら、漁業集落防災機能の強化をはかるもの。 ●L=1347.1m ●W=5.0～28.0m	252,013							新浜町
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定	
			令和元年度事業完了	0	側溝及び 舗装整備 100 %	東日本大震災によって雨水の滞水等が顕著となっていた新浜町地区において、舗装及び排水施設の整備を行った。工事は令和元年度に完了し排水機能の回復により周辺環境の改善が図られた。					

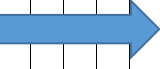
番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
市-18	復興	塩竈市新魚市場整備事業	平成25年度から整備に着手し、高度衛生管理型の荷さばき所とあわせて、一般利用者可利用できる食堂、会議室、魚食普及キッチンスタジオ、展示ルームを整備するもの。平成29年10月完成。	2,617,821							新浜町
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定	
			平成29年度事業完了	0	魚市場整備	0%50%100% 100%					今後、適正な維持管理を行っていく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
市-19	復興	桂島地区防災集団 移転促進事業	震災により被災した桂島地区において防災集団移 転元地の有効活用のため、盛土造成を行い、集落 の維持、地域のコミュニティの活性化を図る。 ●設計委託 一式 ●盛土造成 A=19,000㎡	399,417						浦戸	
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）						事業の継続性・重 要性・今後の予定
			設計委託を完了し、盛土造成工事に着手した。 ●工事発注済（未完了） 盛土造成 A=19,000㎡	187,498	0% 50% 100% 盛土造成 100%						盛土造成を行い、 集落の維持、地域 のコミュニティ活 性化のための基盤 整備を行う。

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
市-20	通常	第3期都市再生整備計画事業（平成27～31年度）	駅前広場・歩行環境の改修を行い拠点機能の強化と利便性の向上を図る。また、市内各駅や観光資源を結ぶ主要な箇所に、地域案内板等を効率的に配置し、回遊性の向上を図る。 ●本塩釜駅前広場整備 ●西塩釜駅前広場整備 ●東塩釜駅東口駅前広場整備 ●地域案内板整備 他	191,231							中央 北部 南部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定	
			(1) 東塩釜駅前広場整備工事が完了 (2) 本塩釜駅前広場整備工事の契約・施工 (3) 事後評価・次期計画作成業務委託の契約・履行	54,296	0%50%100% 本塩釜駅0% 西塩釜駅…100% 東塩釜駅…100% 地域案内…100%					令和3年度本塩釜駅駅前広場整備完了予定。	

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-21	通常	まちなか居住再生 検討事業（本町・ 南町地区）	本町・南町地区におけるまちなか居住の推進と事業化に向けた地元住民との合意形成を図る。	2,885						南部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			・本町地区基本構想案作成 ・南町地区一方通行解消路線線形案作成	0	—					調査の中で聴取した意見（一方通行の解消、南町一部の街区を分断する海岸通下馬線現線形の変更・廃止）の実現検討を進めていく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-22	通常	公共下水道汚水施設整備事業	市内各所の污水取付管等の整備を行う。	43,198						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			・海岸通污水管改修工事 （R2.9.24減額変更により、R1前払金一部戻入） 合流管の分流化、污水リブ200mm 30.4m	-273	—					今後も必要に応じて工事を行っていく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-23	通常	仙塩流域下水道事業建設負担金	仙塩流域下水道の建設事業（管渠、処理場等）の負担金。	51,986						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			仙塩浄化センター施設改修（汚泥焼却施設等）	12,782	—					今後も県のストックマネジメント計画に基づく施設の更新・改良工事の状況を把握していく。 特に、令和4年度からは施設の運営がみやぎ型管理運営方式（民間事業者）に移行するため、関連市町の負担平準化について、特に注視していく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-24	通常	第6次配水管整備事業	ライフラインの強化と漏水の抑制による有収率の向上を目的に、給水区域内の中小口径管の統合、赤水発生路線や漏水多発路線の布設替え、幹線の整備等を行う。 ・口径 D=100～400mm ・延長 L=580.0m	105,894						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			平成30年度事業完了	0	95% 100% 100% 配水管整備					完了済

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
市-25	通常	第7次配水管整備事業	布設後40年以上経過した老朽管や配水管、近年濁水発生頻度の高い箇所の布設替えを行い、有収率の向上、管路の耐震化を進め、安心、安全な水の供給の維持向上を図る。 ・口径 D=50～200mm ・延長 L=1,902.9m	296,283						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			計画どおり給水区域内の配水管整備事業を行った。 ・口径 D=50～100mm ・延長 L=720.8m	89,412	80% 90% 100% 配水管整備 94%					引き続き、事業を行っていく。

3.交通施設整備

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-1	復興	仮設住宅交通支援事業	仮設住宅（伊保石ステーション）と市中心部を結ぶ、定時定路線・定額料金による事前登録制「乗合型タクシー」の運行委託を行う。	2,727						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			平成29年度事業完了	0	—					平成29年度事業完了

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-2	復興	NEWしおナビ100円バス運行調査事業	平成28年7月から、既存路線バスの交通空白地域や乗り残しの発生、災害公営住宅の整備に伴う新たなニーズに対応するため、「新ルート便」の試験運行を開始した。平成29年度以降は、試験運行の実績を踏まえ、新たに「北浜地区災害公営住宅」等にバス停を設けるなど、一部ダイヤを改正し本格運行を開始する。 ●4便運行	20,774						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			平成30年度事業完了 新ルート便は青バス便としてNEWしおナビバス運行事業へ統合	0	—					平成30年度事業完了

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-3	復興	新浜町杉の下線道路事業	藤倉地区において、被災市街地復興土地区画整理事業の実施とともに、未整備の都市計画道路新浜町杉の下線の拡幅整備を実施する。 ●L=467m	250,640						北部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			平成30年度事業完了	0	0% 50% 100% 拡幅整備 100%					今後、維持管理業務を行っていくもの。

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
交-4	復興	港町地区津波復興 拠点整備事業	基幹事業により、マリンゲート塩釜周辺整備として、地盤の嵩上げ、舗装整備等を行うもの。 ●排水工L=300m ●舗装工A=4600㎡	464,097							中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重 要性・今後の予定	
			平成29年度事業完了	0	0%50%100% 排水工 100% 舗装工 100%					平成29年度完了済 み。今後は維持管 理業務を行ってい くもの。	

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-5	復興	港町地区復興道路整備事業	港町地区において、地盤沈下した地区内道路の嵩上げと沿道宅地の嵩上げを一体的に整備することにより、浸水・冠水被害を解消し、安心して住み続けることのできる居住環境の確保と防災性の向上を図るもの。 ●L=1,405m	130,384						中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			平成30年度事業完了	0	0% 50% 100%	延長	100%	今後、維持管理業務を行っていくもの。		

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
交-6	復興	新浜町杉の下線道路事業（区画整理関連）	藤倉地区において、地盤沈下により浸水・冠水被害の続く地区内道路及び宅地の嵩上げを面的に整備し、防災性の向上を図り、安心して住み続けられる良好な居住環境を確保する。被災市街地復興土地区画整理事業の実施を進めるとともに、未整備の都市計画道路新浜町杉の下線の拡幅整備を実施する。 ●L=235m	134,211							北部
					実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）				
		令和元年度事業完了	0	0% 50% 100% 拡幅整備 100%					今後、維持管理業務を行っていくもの。		

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-7	通常	循環バス補助事業 （しおナビ100 円バス）	コンパクトシティの特徴を活かした15分交通体系を確立し、市民の利便性を高めるために、市内循環バスへの運行について助成し、100円バスの運行を行う。	103,127						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			計画通り運行補助を行った。 ●運賃 100円 ●運航路線 ・循環便 塩釜営業所～塩釜駅前～塩釜営業所 ・シャトル便 塩釜ガス体育館・ゴルフ場前～泉沢～塩釜駅前 東塩釜駅西口～藤倉三丁目～塩釜ガス体育館・ゴルフ場前 ●運行回数 平日30便、土曜日23便、日曜・祝日22便 ●利用者 年間 約258,000人	26,933	—					今後も高齢化が進み需要も高まっていくことから、補助金等の財源を確保しながら、安定的な運行を継続する。 一方で、運行に係る経費は増大していることから、今後の安定的な運営を継続するため、新たな財源の確保や運賃体系のあり方について検討する。

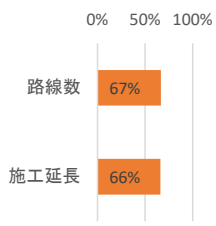
番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-8	通常	NEWしおナビバス 運行事業	15分交通体系を確立するため、路線バスの空白地帯を解消し市民の利便性を高めるために、NEWしおナビ100円バスを運行する。	56,437						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			計画通り運行委託を行った。 ●運賃 100円 ●運航路線 白バス便：本塩釜駅～東南部・北部・西部 青バス便：本塩釜駅～北西部・南西部・北東部 ●運行回数 1日各4便 ●利用者（年間） 白バス便：約37,000人 青バス便：約40,000人	17,410	—					今後も高齢化が進み需要も高まっていくことから、補助金等の財源を確保しながら、安定的な運行を継続する。 一方で、運行に係る経費は増大していることから、今後の安定的な運営を継続するため、新たな財源の確保や運賃体系のあり方について検討する。

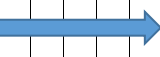
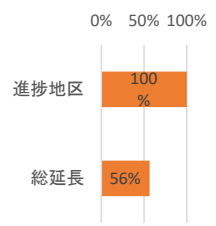
番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-9	通常	都市計画道路網検討事業	未着手の都市計画道路について、課題等を整理し改めて必要性を検討しながら見直しを行う。	9,812						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			多賀城市、利府町とともに、今後の進め方、委託内容の検討等を実施	5,742	—					引き続き調査を実施し、都市計画決定(変更)に結び付ける。

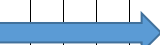
番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-10	通常	橋りょう整備事業 (一本松大橋)	老朽化した市内橋りょうの長寿命計画を策定し、順次整備を進める。老朽化した橋の修繕を行う。	169,092						東部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			令和元年内より繰越を行った道路照明設備の整備が完了したことにより全ての工事が完了した。 ●道路照明設備 N=4箇所	1,870	0% 50% 100% 道路照明設備工事 100% 階段工 100%					平成28年度より着手した一本松大橋の修繕工事は、令和2年度にすべての対策が完了した。これにより本橋梁の長寿命化が図られた。今後も、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的な管理を行っていく。

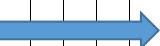
番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-11	通常	橋りょう整備事業 （千賀の浦橋）	老朽化した市内橋りょうの長寿命計画を策定し、 順次整備を進める。老朽化した橋の修繕を行う。 ●L=17.4m、W=20.0m	88,701						中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重 要性・今後の予定
			入札不調により令和元年度から繰越を行ったが令和2年 度内に全ての工事が完了した。 ●橋梁補修工 一式	82,861	0%50%100% 設計100% 工事100%					令和2年度内に全 ての対策工事が完 了した。これによ り本橋梁の長寿命 化が図られた。今 後も、橋梁長寿命 化修繕計画に基づ き、計画的な管理 を行っていく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-12	通常	橋りょう整備事業 （塩釜陸橋）	老朽化した市内橋りょうの長寿命計画を策定し、順次整備を進める。老朽化した橋の修繕を行う。 ●伸縮装置 取替、舗装工 L=63m	53,871						南部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			平成30年度事業完了	0	0%50%100% 修繕工事 100%					老朽化した塩釜陸橋の舗装及び伸縮装置等について、平成24年度より対策工事に着手した。平成30年度に全ての工事が完了した。このことにより通過車両による「騒音」及び「振動」等の低減が図られた。今後も、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的な管理を行っていく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-13	通常	市道整備事業（社会資本整備総合交付金事業）	老朽化した市道を改修する。 ●6路線 ●L=1,554m	76,597						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			平成30年度事業完了	0	 路線数 67% 施工延長 66%					平成25年度より着手した下記の5路線について、舗装の修繕が完了した。 ・月見ヶ丘栄町線 ・北浜沢乙線 ・後楽町藤田線 ・南町尾島町線 ・新浜町泉沢線 残り1路線については、別事業（公共施設等適正管理推進事業）に引き継ぎ令和3年度で整備を行うこととした。 ・南錦町東玉川町線 今後も、市道舗装長寿命化修繕計画に基づき、計画的な管理を行っていく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-14	通常	市道整備事業（側溝整備事業）	老朽化した側溝を整備する。 ●8地区 ●L=925m	47,987						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			・老朽化した側溝を整備 5地区（清水沢三丁目、白菊町、大日向町、新浜町、貞山通）	8,000	 進捗地区 100% 総延長 56%					老朽化が進み排水不良に陥っていた各地区の改修を行い、今後も事業を継続し、更なる生活環境の向上を図る。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-15	通常	道路維持補修工事費（側溝等緊急補修事業）	全市域で実施した緊急点検結果に基づき、緊急性の高いグレーチング等の破損箇所を補修することにより、生活環境の向上を図る。 ●市内一円 98箇所	38,741						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			側溝等の点検後に緊急的に補修が必要な箇所を工事。	1,156	0%50%100% 箇所数 100%					老朽化が進み排水不良に陥っていた各地区の改修を行い、今後も事業を継続し、更なる生活環境の向上を図る。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-16	通常	私道等整備補助金交付事業	私道等の整備を促進することにより、生活環境の向上を図るため「私道等整備補助金交付規定」に基づき市民に対し補助金を交付する。	2,000						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			私道等の整備を促進することにより、生活環境の向上を図るため「私道等整備補助金交付規定」に基づき市民に対し補助金を交付する。	0	—					住民の生活環境の改善と安全な都市生活の確保に寄与して行く。 今後は、更なる利用促進を図るため、補助対象の拡充などを視野に検討を進める。

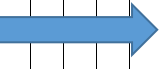
番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-17	通常	交通安全対策事業	市道等の交通安全を推進するため、区画線や道路反射鏡等の交通安全施設の整備等を図る。	42,870						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			通学路点検等で道路利用者への安全対策が必要な箇所を優先的に施工する。（カラー舗装、カーブミラー、区画線・路面標示等）	8,000	—					安全・快適に通行できる道路交通環境の創出により、高齢者や通学児童の安全が図られ歩車共存の安心・安全な道路空間を確保して行く。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-18	通常	市道整備事業 （公共施設等適正管理推進事業）	【R3d】 市道藤倉庚塚線外1路線舗装修繕 ●舗装修繕延長L=118m	31,000						北部 南部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
				0	—					市道舗装長寿命化修繕計画に基づき、舗装修繕工事に着手、早期完了を目指す。 ・藤倉庚塚線 ・南錦町東玉川町線 今後も、市道舗装長寿命化修繕計画に基づき、計画的な管理を行っていく。

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-19	通常	橋りょう整備事業 （石油貯蔵施設立 地対策等交付金）	【R3d】 塩釜陸橋防護柵補修 ●防護柵補修延長L=58m	40,107						南部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）			事業の継続性・重 要性・今後の予定		
			【R2d】 塩釜陸橋防護柵補修 ●防護柵補修延長L=60m	17,107	—			塩釜陸橋の防護柵 については、年次 計画に基づき令和 10年度での完了を 目標に修繕工事を 進め、車両の転落 等による二次災害の 抑止に努める。		

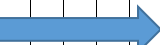
番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
交-20	通常	橋りょう整備事業 （道路メンテナンス事業）	【R2d】 塩釜陸橋補修 ●橋梁補修延長L=152m 【R3d】 庚塚陸橋補修 ●橋梁詳細設計延長L=30m	120,891						南部 北部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）			事業の継続性・重要性・今後の予定		
			【R2d】 塩釜陸橋補修 L=49m 支承取替 16基 支承防錆 58基 橋梁塗装 441㎡	110,891				—	塩釜陸橋の上部工については、令和3年度内に対策工事が完了する見込みとなっている。 庚塚陸橋については、令和3年度内に詳細設計の取りまとめを行い、令和4年度からの工事着手を目指す。 今後も、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的な管理を行っていく。	

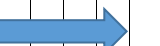
4. 自然環境保全及び緑化整備

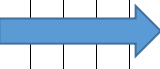
番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
自-1	通常	緑化推進事業	苗木配布による植樹活動、緑の少年団の活動や緑化教育、表彰による意識高揚及び奨励、公園維持管理協定を通して市民と行政の連携を図る。	3,727						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			花いっぱいまちづくり助成を行った。 4件	55	—					今後も継続して苗木配布等の事業を行うことで、市民協働による緑化推進に取り組み緑化意識の向上を図る。

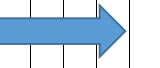
番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
自-2	通常	公園緑地公民連携事業	公園維持管理協定を通して市民と行政の連携を図る。	2,708						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			公園維持管理協定団体と契約を行った。 36団体（66公園）	1,154	—					公園維持管理協定を通し市民と行政の連携を図り、市民協働型の公園管理を行うことにより維持管理費用の削減を図る。

5. 都市防災

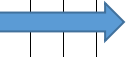
番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-1	復旧	漁港施設災害復旧事業	被災した野々島・寒風沢漁港の防波堤などの災害復旧工事を行う。 ●防波堤復旧工L=325.1m、物揚場復旧工L=968.5m、船揚場復旧工L=110m、護岸復旧工L=588.82m、浮き橋復旧工L=110m、道路復旧工L=997.4m、防潮堤・陸間復旧工L=987.7m、離岸堤復旧工L=69.4m、陸間=20基、泊地=72,040m	2,740,651						浦戸
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			●野々島地区において『平成31年度 野々島復旧・復興外工事（漁港災害復旧分）』はR2d竣工予定であったが、R3.2月の地震により工事一時中止、R3.5月竣工予定。 ●寒風沢地区において『平成31年度 寒風沢島復旧・復興外工事（漁港災害復旧分）』はR2d竣工予定であったが、R3.2月の地震により工事一時中止、R3.7月竣工予定。『23災 令和元年度寒風沢漁港・1m物揚場復旧工事』はR2d竣工予定であったが、R3.2月の地震により工事一時中止、R3.10月竣工予定。	232,053	—					引き続き、工事を行っていく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-2	復旧	漁業集落排水施設災害復旧事業（不明水流入調査）	復旧工事を行っている浦戸寒風沢漁業集落排水施設の管路へ流入している不明水の調査を実施する。 ●L=316.5m	1,801						浦戸
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			復旧工事を行っている浦戸寒風沢漁業集落排水施設の管路へ流入している不明水の調査を実施した。	0	—					今後、適正な維持管理を行っていく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-3	復旧	公共下水道災害復旧事業	震災により被害を受けた下水道施設の災害復旧を行う。 ●管渠 L=3.5 km	2,912,330						中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			・北浜地区下水道災害復旧工事に伴う北浜公園復旧工事敷地内造成、施設整備 ・下水道災害復旧工事（舗装復旧） ・舗装工（下層工1280.39㎡・表層工1280.39㎡）区画線工423m、マンホール工 5か所 ・北浜地区下水道災害復旧工事その3 ・下水道災害復旧工事に伴う建物事前調査業務 ・下水道災害復旧詳細設計業務委託 ・下水道災害復旧工事に伴うガス管支障移転工事 本管3か所 ・下水道災害復旧工事に伴う架空配線路等移転工事 電柱支線1本 ・下水道災害復旧工事に伴う建物等補償額算定業務に係る補償契約（計5件）	805,925	—					令和3年度の事業完了を見込んでいる。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-4	復興	宅地防災対策支援事業	所有者自らが盛土等の宅地嵩上げ工事や嵩上げに伴う擁壁工事を実施する場合に、対象経費の2分の1を助成する。 ●56件	20,546						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			防災対策工事（かさ上げ等） 3件	1,628	0% 50% 100% 防災対策工事 39%					令和2年度で事業終了

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-5	復興	宅地防災対策支援事業（被災宅地復旧工事）	被災した宅地の擁壁の補修や補強工事、のり面の保護工事等を実施する場合に対象経費の2分の1を助成する。 ●39件	28,774						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			宅地復旧工事（擁壁等） 10件	4,895	60% 80% 100% 宅地復旧工事 85%					令和2年度で事業終了

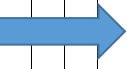
番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-6	復興	野々島漁港海岸保全施設整備事業	野々島漁港の浦戸諸島開発総合センター前は、以前から防潮堤が整備されておらず、震災による地盤沈下等によって、高潮による冠水被害が顕著な状況となっていることから、新たに防潮堤を整備する。 ●L=84m	43,747						浦戸
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			他の復興・復旧事業との施工調整のため、令和2年度中に完成となった。	22,130	—					今後、適正な維持管理を行っている。

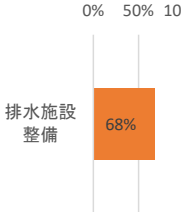
番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-7	復興	藤倉地区流末排水 路整備事業	藤倉地区の雨水対策として、最下流部の流末排水 路を整備する。 ●道路工事（側溝・塗装）L=861m ●流末排水路工L=約60m	4,320						中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重 要性・今後の予定
			平成29年度事業完了	0	0%50%100% 道路工事 100% 流末排水路 工 100%					藤倉地区における 流末排水路の整備 に向け、藤倉第2 ポンプ場の放流渠 に関する調査及び 基本設計が完了し た。

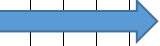
番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
都-8	復興	本町地区避難道路 整備事業	最大クラスの津波来襲時に備え、浸水が想定される区域より指定避難所へ至る市道の整備を行い防災機能の強化を図るもの。 ●L=112m ●W=5.7～7.7m	63,453							中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重 要性・今後の予定	
			関係権利者との協議により不測の日数を要したことにより令和元年度から繰越を行ったが、令和2年度内に全ての工事が完了した。 ●L=112m ●W=5.7～7.7m	6,975	0%50%100% 詳細設計100% 工事100%					本工事は平成30年度に着手し、令和2年度に全ての工事が完了している。これにより本町地区から指定避難所までのアクセス路を確保するとともに、車両通行の円滑化が図られた。	

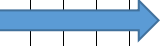
番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-9	復興	港町二丁目地区下水道整備事業	雨水ポンプ場整備 ●ポンプ場：N=1箇所 ●中央第2貯留管：φ3,000mmL=1,355m	1,353,286						中央
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			平成30年度事業完了	0	0% 50% 100% ポンプ場整備100% 中央第2貯留管100%					適切な維持管理に努める。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-10	復興	藤倉二丁目地区下水道整備事業	雨水幹線工事 ●φ1100mm～φ2000mm L=693.5m	138,762						北部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					
			令和元年度事業完了	0	0% 50% 100% 路線延長  100%					適切な維持管理に努める。

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
都-11	復興	越の浦地区下水道 整備事業	雨水ポンプ場整備 ●N=1箇所 ●放流渠：□2,200mm×1,800mm L=114m	1,894,352						北部	
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）						事業の継続性・重 要性・今後の予定
			- 越の浦雨水ポンプ場流入渠用地測量業務委託 - 越の浦ポンプ場流入渠用地取得に伴う不動産鑑定評価業務 - 用地取得（計2件） - 越の浦ポンプ場流入渠築造工事	293,929	0%50%100% ポンプ場整備 100% 放流渠 100%						

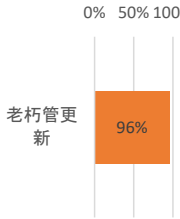
番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-12	復興	藤倉地区区画整理 区域北側排水施設 整備事業	藤倉地区において、被災市街地復興土地区画整理事業の実施とともに、事業区域北側における内水排除機能の向上を図る。 ●L=354m	53,242						北部
			実施（整備） 【R2実績】		事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）		事業の継続性・重要性・今後の予定		
			新型コロナウイルスの影響で工期を変更。 令和2年度の完成。 ●L=121m	15,629		令和2年度事業終了。今後は維持管理業務を行うものとする。				

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-13	通常	木造住宅耐震対策事業	旧建築基準で建築された既存の木造住宅を対象に耐震診断事業を推進し、建築物の耐震性の把握とこれに基づく耐震改修の促進を図り、大規模地震が発生した場合の人的被害の軽減を図る。 ①木造住宅耐震診断助成事業 ②木造住宅耐震改修工事等助成事業 ③危険ブロック塀等除却事業	103,848						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			①耐震診断助成 募集30件 ②耐震改修工事助成 募集20件 ③ブロック塀除却 募集20件 (①②③防災・安全交付金、補助率50%) (①②宮城県補助金、補助率25%)	14,732	0% 50% 100% 耐震診断 67% 耐震改修工事 45% ブロック塀除去 55%					塩竈市耐震改修促進計画を基に事業を継続します。 (現行計画は令和7年度まで)

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-14	通常	狭あい道路整備事業	市民及び土地所有者等の理解と協力のもとに、狭あい道路の拡幅整備を行い、もって安全で秩序ある市街地の形成と良好な居住環境の整備を図る。 ①後退用地の測量・文筆・登記 ②工作物除去費用助成 ③後退用地の道路整備	51,063						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 (計画におけるR2時点の進捗率)					事業の継続性・重要性・今後の予定
			①後退用地の測量・文筆・登記 想定15件 ②工作物除去費用助成 想定5件 ③後退用地の道路整備 想定4件 (①②③防災・安全交付金、補助率50%)	10,198	0% 50% 100% 後退用地測量 60% 工作物除去… 60% 後退用地整備 25%					道路後退用地の確定作業は、年度あたり1%（狭あい道路延長4.6km）の進捗であり、継続は必須である。生活環境の改善や道路の利便性向上の為、数十年後を見据え実施していきます。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
都-15	通常	市道整備事業（緊急防災・減災事業）	指定避難所へ至る市道を整備することにより、防災機能の強化を図る。新富笠神線及び月見ヶ丘栄町線。 ●2箇所 ●新富笠神線:A=720㎡ ●月見ヶ丘栄町線:A=69㎡	98,867							西部 南部
				実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
		令和元年度事業完了	0	0% 50% 100% 新富笠神線（設計）100% 新富笠神線（工事）100% 月見ヶ丘栄町線100%					法面对策工事について、月見ヶ丘栄町線は平成30年度に、新富笠神線は令和元年度に完了し、市道法面の保全が図られた。		

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-16	通常	公共下水道雨水施設整備事業	主要な排水区では、降雨確率（約44.5mm/h）に対応できるように、排水区ごとに雨水幹線、ポンプ場の根幹施設の整備を行い、将来的には、降雨確率10年に1度（52.2mm/h）に対応する整備を行う。 ●宅内貯留施設整備工事：20箇所 ●雨水枝線整備工事	211,319						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			・宅内貯留施設（計3件） ・藤倉3号雨水幹線築造工事 藤倉3号雨水幹線築造工事 ボックスカルバート 口1.8×1.7 L=66m	100,308	0%50%100% 宅内貯留施設整備工事 70%					塩竈市整備計画に基づき、浸水対策工事を適宜実施していく。

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-17	通常	水道老朽管更新事業	管路の耐震化によるライフラインの強化と漏水の抑制による有収率の向上を目的に、国庫補助を活用して給水区域内にある老朽管の更新を行う。 ・口径 D=100～250mm ・延長 L=2,893.6m	321,743						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			H30年度事業完了	0						完了済

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-18	通常	第2次老朽管更新事業	国の補助制度を活用し、効率かつ計画的に耐震管への布設替えを行い、災害等に強い水道管路の構築を行う。 ・口径 D=200～300mm ・延長 L=1,472.3m	251,715						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定
			計画どおり給水区域内の老朽管更新事業を行った。 （宮城県生活基盤施設耐震化等交付金事業：交付率1/3） ・口径 D=250mm ・延長 L=670.9m	81,442						引き続き、事業を行っていく。

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
都-19	通常	小学校長寿命化改 良事業	国の平成27年度補正予算を活用し、平成28年度に計画していた月見ヶ丘小学校の長寿命化改良事業を前倒しして行い、安全な学校施設の整備に早期に取り組むもの。 ●2号校舎：579㎡ ●3号校舎：1,121㎡ ●4号校舎：450㎡ ●渡り廊下：120㎡ ・平成28年度：実施設計及びⅠ期工事 ・平成29年度：Ⅱ期工事	178,200							西部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重 要性・今後の予定	
			平成29年度事業完了	0	0% 50% 100% 2号校舎 100% 3号校舎 100% 4号校舎 100% 渡り廊下 100%					学校施設の老朽化が進んでおり、指定避難所・指定緊急避難場所にも指定されていることから「塩竈市学校施設長寿命計画」に基づく「学校施設の長寿命化」に今後も取り組んでいく。	

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
都-20	通常	中学校長寿命化改良事業	塩竈市立第三中学校の長寿命化改良事業を実施し、安全な学校施設の整備に早期に取り組むもの。 ●西校舎：1,409㎡ ●北校舎：2,748㎡ ●渡り廊下：371㎡ ・平成30年度：実施設計及びⅠ期工事 ・平成31年度：Ⅱ期工事	263,784							南部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定	
			令和元年度事業完了	0	0%50%100% 耐力度調査100% 実施設計100% 工事100%	学校施設の老朽化が進んでおり、ライフサイクルコストの縮減と財政負担の平準化を図るため「塩竈市学校施設長寿命計画」に基づく「学校施設の長寿命化」に今後も取り組んでいく。					

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
都-21	通常	第二中学校北側崖 地落石防止事業	第二中学校の北側の崖地において、落石の危険性があることから、崖地の補修工事を行う。 ●北側崖地S=490㎡ ・平成29年度：調査設計 ・平成30年度：工事	37,912						北部
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重 要性・今後の予定
			平成30年度事業完了	0	0%50%100% 調査・設計 100% 工事 100% 市民の安心・安全を確保するため、今後も定期的な点検を行い、危険個所の把握に努め、災害防止策を講じていく。					

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
都-22	通常	塩竈市スポーツ施設整備事業	屋外体育施設（二又スポーツ広場下水道改修）、体育館及びプールの施設整備を、耐用年数等を考慮しながら順次に整備を実施する。	132,283						東部 北部	
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）						事業の継続性・重要性・今後の予定
			塩釜ガス体育館 ●PAS・高圧電線交換修繕 ●音響設備更新工事 ●ミキサー卓更新工事 塩竈市温水プール ●受変電設備高圧機器更新工事 清水沢近隣公園スポーツ広場 ●グラウンド路面改修工事	10,752	—						今後も継続的に管理運営を行っていく

番号	事業 区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域 区分	
					H29	H30	R1	R2	R3		
都-23	通常	塩竈市立第一小学校長寿命化改良事業等	国の令和元年度学校施設環境改善交付金事業の追加交付決定を受け、第一小学校の長寿命化改良事業に取り組む。併せて指定避難所である第一小学校体育館の避難所機能の強化として、トイレの改修を進める。 南校舎 昭和41～42年度建設 RC造 3階建 延面積2,011㎡ 北校舎 昭和46年度建設 RC造 3階建 延面積1,316㎡	685,222						全域	
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					事業の継続性・重要性・今後の予定	
			令和元年度：劣化状況等調査（南校舎） 令和2年度：実施設計、工事（南校舎・体育館トイレ）、劣化状況等調査（北校舎） 令和3年度：実施設計、工事（北校舎）	169,533		—					学校施設の老朽化が進んでおり、指定避難所・指定緊急避難場所にも指定されていることから「塩竈市学校施設長寿命計画」に基づく「学校施設の長寿命化」に今後も取り組んでいく。

6. 景観形成

番号	事業区分	事業名	実施（整備） 【H29～R3の事業計画】	事業費 【計画】	実施時期					地域区分
					H29	H30	R1	R2	R3	
景-1		景観推進事業	景観に配慮したまちづくりを推進するため、景観計画に基づく、建築物の高さ等の基準見直しを行う。また、H30年度までに歴史的重要建造物の維持・保存の取組に向けた歴史的風致維持向上計画の策定を行う。	2,366						全域
			実施（整備） 【R2実績】	事業費 【R2実績】	進捗率 （計画におけるR2時点の進捗率）					
			景観届出指導 ガイドライン配布 小中学生向けパンフレットの配布 出前講座等の啓発活動の実施	0	—					今後もR2実績と同一内容を継続

7.国・県事業（浦戸地区以外）

番号	事業名	実施（整備）計画	地域区分
1	塩釜地区電線共同溝・交通安全対策事業	【電線共同溝】歩道上にある電線や電柱等の道路占用物件を歩道等の地下に収容するもの。 【交通安全対策】車道及び歩道の拡幅により、交通事故の削減と歩行者の安全確保を図るもの。	中央
2	八幡築港線改築事業	●全体事業費：71.7億円 ●事業期間：平成23年度～ ●延長：L=1,200.0m	東部
3	利府中インター線整備事業	●Ⅰ期は完了 ●Ⅱ期は予備設計を実施（令和3年度～）	北部
4	北浜緑地護岸整備事業（護岸・水門・緑地）	津波・高潮から地域住民を守り、人々が海に親しみながら交流できる憩いの空間・賑わいの水辺空間を創出するための緑地整備。	中央
5	防潮堤新設整備事業	第一次防護ラインへの防潮堤の新設整備 ●整備延長L=3,740m ●復旧高TP=3.3m	中央 東部
6	仙台塩釜港（塩釜港区）災害復旧事業	被災した塩釜港を整備するもの。 ●港湾施設の復旧 ●海岸施設の復旧	中央 東部 浦戸
7	岸壁更新改良整備事業	予防保全による内貿ターミナルを整備するもの。 ●老朽化に対する岸壁更新改良整備 ●貞山埠頭用地造成（A=1.0ha）	東部

7.国・県事業（浦戸地区）

番号	事業名	実施（整備）計画	地域 区分
1	野々島地先建設海岸災害復旧事業	●復旧延長：L＝639m	野々島
2	毛無崎海岸災害復旧事業	●復旧延長：L＝42.0m（建設海岸） ・直立式堤防工 L＝42.0m	野々島
3	朴島地先海岸災害復旧事業	●復旧延長：L＝814.1m ・傾斜式堤防工 L＝386.5m ・直立式堤防工 L＝427.6m	朴島

<お問い合わせ先>

塩竈市 建設部 都市計画課

〒985-0052 宮城県塩竈市本町 1 番 1 号（壱番館庁舎 2 階）

TEL : 022-364-2510 FAX : 022-362-7249

URL : <https://www.city.shiogama.miyagi.jp>

